

# 受けましょう

お問い合わせは  
健康づくり課 電話483-4646へ

9月生まれの人は受診券が届いてから10月末まで、10月～3月生まれの人は8月～1月末までに受診してください。事情により指定受診期間外に受診希望の人は医療機関にご相談を。保健センター集団検診は、誕生月に関係なく申し込みます。

■受診方法【個別検診（市内の委託医療機関で受診）】ご案内をご覧ください、予約が必要な場合は、委託医療機関に直接連絡してください。

【集団検診（保健センターなどで受診）】申込用紙（受診券と同封）により、5月15日(水)必着で申し込んでください。各種コース設定があります。詳しくは受診券と同封の「令和6年度検診のご案内」か市ホームページへ。

■自己負担金免除には申請が必要 5年度の個人市民税非課税世帯の人は、受診券と同封の緑色のチラシ裏面「八千代市検診等自己負担金免除申請書」の提出が必要です。申請書とピンク色の受診券と一緒に、健康づくり課へ郵送または持参してください。申請から1か月程度で、該当する人には自己負担金「無料」の受診券を郵送します。

■ユアエルム八千代台店にて特定健診を実施 今年度の特定健康診査の集団健診会場にユアエルム八千代台店が加わりました。健診日は8月3日(土)、9月25日(水)です。

## アピランスケア事業を開始しました

市では、がんの治療に伴う外見の変化を補うための医療用ウィッグや、胸部補整具の購入費などの一部を助成する制度を4月から開始しました。

がん患者が、治療により負う心理的、経済的負担を軽減し、社会参画をしやすくするなど、生活の質の向上を図ることを目的としています。詳しくは右のコードから市ホームページをご覧ください。



# 人間ドックは助成が受けられます

国民健康保険と後期高齢者医療制度の加入者に、人間ドック費用を助成しています。がんや生活習慣病などの早期発見や進行を未然に防ぐために、年に一度健康状態を把握しましょう。お問い合わせは国保年金課 電話421-6742へ



## 人間ドックの費用助成対象者

次の条件を全て満たした人が対象です。①八千代市の国民健康保険に継続して1年以上加入している人(後期高齢者医療制度の加入者は1年未満も可)、②7年3月31日時点で満35歳以上の人、③保険料に滞納がない世帯の人。

6年度の特定健康診査(特定健診)または健康診査を人間ドックより先に受診した人は対象外で、助成が受けられるのは年度ごとに一人1回。助成の対象は、7年1月31日(金)までの受診です。詳しくは国保年金課で配布のパンフレットか市ホームページを確認を。

## 助成額と窓口負担の仕組み

指定医療機関の場合、年齢によって助成額が異なります。市は人間ドック総費用から特定健診費用とがん検診費用を差し引いた額の7割または8割を助成します。

窓口では、人間ドックの費用の3割または2割を支払ってください。40歳以上の人は特定健診か健康診査の自己負担分を、がん検診も一緒に受診する場合は、がん検診の自己負担分も支払ってください。助成額には上限があります。上限を超えた分は自己負担です。

年齢区分	助成額の上限
35歳～39歳	3万5,000円
40歳以上	1万5,000円
指定外医療機関の受診(年齢に関わらず)	1万円

## 人間ドック受診から助成までの流れ

### 【指定医療機関で受診】

国保年金課で事前に申請が必要です。申請後、利用(承認書)券を交付しますので、受診券と保険証(35～39歳は保険証のみ)を持って国保年金課へお越しください。人間ドックを受診する際は、利用(承認書)券と受診券、保険証を持参してください。医療機関では、助成額を差し引いた金額を支払ってください。がん検診も一緒に受診する場合は、予約時に医療機関へ申し出てください。

国保年金課へお越しください。人間ドックを受診する際は、利用(承認書)券と受診券、保険証を持参してください。医療機関では、助成額を差し引いた金額を支払ってください。がん検診も一緒に受診する場合は、予約時に医療機関へ申し出てください。

### <指定医療機関一覧>

- シンワ総合健診センター 電話489-2111
- セントマーガレット病院 電話485-1986
- 中島外科胃腸内科医院 電話483-2416
- 川島内科医院 電話485-9109
- 勝田台病院 電話482-3498
- メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科 電話480-8111
- ゆりのきクリニック 電話750-7555
- おかざき外科クリニック 電話450-1331
- 浜野胃腸科外科医院 電話450-8822
- グリーンヒル鴻野クリニック 電話458-6130

【市外医療機関で受診】 国保年金課で事前に申請が必要です。受診券と保険証を持って国保年金課へお越しください。受診券を回収し、人間ドック助成請求書と質問票を配布します。

その後、保険証を持って医療機関で人間ドックを受診してください。医療機関では通常のコピーを支払い、必ず領収書をもってください。

人間ドックの結果が届いたら、①人間ドック助成請求書、②質問票、③検査結果報告書の写し(数値が分かるもの)、④領収書(原本)を持って、7年3月14日(金)までに国保年金課に申請を。助成が承認された場合は、助成請求書に記入された口座に振り込みます。

■申請は郵送でも可能 指定医療機関、指定外医療機関ともに、郵送での申請が可能です。希望する場合は国保年金課へ連絡してください。受診券の発送直後は、窓口が大変混みますので、利用(承認書)券を発行するまでに時間がかかる場合があります。

## 5月3日(金)～5月6日(月)のごみ収集について

◆可燃ごみ月・水・金曜日の地区…3日(金)は休み、6日(月)は収集あり ◆可燃ごみ火・木・土曜日の地区…4日(土)は休み ◆資源物(びん、缶・金属類、ペットボトル)水・木・金の地区…3日(金)は休み ◆資源物(紙、布類、紙パック)…4日(土)は休み、6日(月)は収集あり ◆不燃・有害ごみ第1金曜日の地区…3日(金)は休み

### 不法投棄通報受付専用電話

フリーダイヤル(ファクス兼用)  
やちよし ゴミゼロ  
0120-844-530

### 粗大ごみ受付専用電話

(収集依頼受付・要予約)  
483-4506  
月～金曜日9時～16時30分  
(祝日・年末年始を除く)

5月の資源物・ごみ収集日	コメ	該当地域	指定袋使用		資源物		コメ	該当地域	指定袋使用		資源物	
			不燃・有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶類 ペットボトル	紙布類 紙パック			不燃・有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶類 ペットボトル	紙布類 紙パック
5月の資源物・ごみ収集日	1	大和田(成田街道南側) 村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側) 菅田町(成田街道南側) 大和田新田(県道幕張八千代線東側) 高津(県道幕張八千代線東側)	7日(第1火) 21日(第3火)	月・水・金	木	土	9	村上(成田街道北側で新川西側)、菅田町・菅田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、東葉高速線北側の大和田新田(477・507・510・511番台)、ゆりのき台1・2丁目	2日(第1木) 16日(第3木)	月・水・金	木	土
	2	八千代台北	14日(第2火) 28日(第4火)	3・6日は収集あり	木	土	10	高津(県道幕張八千代線西側)、高津東 大和田新田(100・200番台の成田街道南側で 県道幕張八千代線西側)	9日(第2木) 23日(第4木)	火	土	
	3	八千代台西、八千代台南	7日(第1火) 21日(第3火)	3・6日は収集あり	木	土	11	高津団地 大和田新田(1～99番地の成田街道南側)	2日(第1木) 16日(第3木)	火	土	
	4	八千代台東	14日(第2火) 28日(第4火)	3・6日は収集あり	木	土	12	大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2～4丁目、 緑が丘西(東葉高速線南側)	9日(第2木) 23日(第4木)	火	土	
	5	上高野	1日(第1水) 15日(第3水)	火・木・土	金	月	13	勝田台	休み(第1金) 17日(第3金)	火・木・土	月	
	6	村上団地	8日(第2水) 22日(第4水)	火・木・土	金	月	14	勝田台南、勝田、麦丸、ゆりのき台3～8丁目、 菅田町(500番台を除く東葉高速線北側) 菅田(東葉高速線北側)	10日(第2金) 24日(第4金)	火・木・土	月	
	7	村上(新川東側)、下市場、村上南、 勝田台北	1日(第1水) 15日(第3水)	火・木・土	金	月	15	菅田町(500番台の東葉高速線北側)、 大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎 緑が丘1・5丁目、緑が丘西(東葉高速線北側)	休み(第1金) 17日(第3金)	水	月	
	8	神野、保品、下高野、米本、米本団地、 堀の内	8日(第2水) 22日(第4水)	火・木・土	金	月	16	真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、 島田、桑橋、桑納、大学町	10日(第2金) 24日(第4金)	火・木・土	月	

◆お問い合わせは、クリーン推進課(421)6768  
または清掃センター(483)4521(483)1011へ